

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 (2) 名 兼任 (1 3) 名 ・ 活動の主な内容： 添付資料 1 	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： 1. 総則 2. 安全管理委員会 3. 安全管理部 4. リスクマネージャー 5. 報告等にもとづく医療に係る安全確保を目的として改善方策 6. 安全管理のためのマニュアル整備 7. 医療安全管理のための研修 8. 事故発生時の対応 9. 患者相談窓口 10. その他 	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 3 0 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容： 1. 安全管理部の報告を受け、医療安全管理の検討及び研究に関すること 2. 医療事故の分析及び再発防止策の検討並びに委員会によって立案された防止対策及び改善策の実施状況の調査及び見直しに関すること 3. 医療安全管理のために行う職員に対する指示に関すること 4. 医療安全管理のために行う院長等に対する提言に関すること 5. 医療安全管理のための啓発、教育、広報及び出版に関すること 6. 医療訴訟に関すること 7. その他医療安全に関すること 	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 1 0 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： 1. 「“そら”の知を医療へ」 —考える機長を育てる— 2. 異状死体の届出義務と誰がいつ書く死亡診断書 3. 酸素ガス取り替えの注意、酸素ボンベのパプル操作時の注意、酸素流計量の取り付け方法 4. 人工呼吸器 (医師対象) 5. 医療訴訟ガイダンス 6. 人工呼吸器 (看護師対象) 7. 「麻薬の取り扱い時の関連法規について」 —施工前・施行後の取り扱いを中心に— 8. 院内暴力に対する対応 9. 個人情報保護について 10. 人工呼吸器 (看護師対象) 	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有 ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： リスクマネージャー会議等を通じて全職員へ周知、院内 LAN に掲載し周知を図り改善策の徹底を図っている。 安全管理研修参加状況の個人識別化 	

(業務)

第4条 医療安全対策室においては、次の各号に掲げる業務を行う

(2) 医療安全に関する日常活動に関すること

1. 定期的に医療安全対策室会議を開催し、必要事項を管理委員会に勧告する
2. 医療安全に関する現場の情報収集及び実態調査
3. 定期的な現場の巡回・点検、マニュアルの遵守状況の点検
4. マニュアルの作成及び点検並びに見直しの提言等
5. アクシデント・インシデントレポートの収集、保管、分析、分析結果などの現場へのフィードバックと集計結果の管理、具体的な改善策の提案・推進とその評価
6. 医療安全に関する最新情報の把握と職員への周知
7. 医療安全に関する職員への啓発、広報
8. 医療安全に関する職員研修の企画、立案、運営
9. 医療安全対策ネットワーク整備事業に関する報告、とりわけ「軽微な処置・治療を要した事例または影響の認められなかった事例のなかで警鐘的意義が大きいと医療機関が考える事例」の選定
10. 必要に応じてリスクマネージャー会議を招集する
11. 医療安全管理に係る連絡調整

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容： 1. 院内感染防止対策に関する基本的考え方 2. 院内感染防止対策の組織の概要 3. 感染防止対策に関する職員研修 4. 感染症発症状況の報告に関する基本方針 5. 院内感染発症時の対応に関する基本方針 6. 患者等への情報提供と説明 7. その他の院内感染防止対策</p>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年13回
<p>・ 活動の主な内容： 1. 院内感染防止対策の指針およびマニュアルの作成と改訂 2. 院内感染防止対策に関する情報の収集と職員への周知 3. 院内感染防止に関する職員研修の企画 4. 院内感染が疑われる事例等の原因究明結果と対策を職員に周知する</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年10回
<p>・ 研修の主な内容： 1. 「第101回医師国家試験にみる院内感染対策関連問題」「セラチア菌感染症、血流感染症防止対策」「標準予防策と感染経路別予防策とは？」 2. 「輸血後感染症とその対策」「より良い培養検査の提出方法」一提出用献体採取の仕方と患者情報の入力について 「最近検査室から返却されるMIC値の使い方」 3. 「手術室環境に関する課題」「エビデンスに基づいた手術部位感染対策」 4. 「標準予防策（特に尿・便の取り扱いについて）」「院内感染対策の基本：感染症発症時の対応、診断未確定疾患や危険な耐性菌発症時の対応など」 5. 「透析部における感染症対策について」「近畿大学医学部附属病院における病棟口腔ケアの必要性に関する一考察」「至急連絡：主な多剤耐性菌の解説と職員が広げないための注意事項」 6. 「外来採血室での感染対策」「新版 近大抗菌薬使用ガイドライン」の概要と解説 7. 「感染対策におけるNSTの関わり」「内視鏡部での感染対策」「院内のインフルエンザ対策」 8. 「院内感染のまとめ」 9. 特別講演「事例から学ぶ感染制御」 10. 「最近発生した院内アウトブレイクの解説 再発防止のためにすべきこと」</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： ICTニュース、院内防止感染対策委員会、研修での感染対策防止に関する臨時情報提供により再発防止を図る</p>	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 1回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容：新規採用看護師に対して薬剤の保管管理について 本年度研修医に対して処方オーダーの操作方法や麻薬の取扱い方法について 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書の作成 (有・無) ・ 業務の主な内容：手順書の見直しなどによる改訂作業や病棟ストック薬品のチェックリストによる点検 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：特に取扱いに注意を要する薬品（ハイリスク薬品）の表示方法などを改善している。 	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 6回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容：人口呼吸器、保育器、PCPS、人工心肺、除細動等これらに関するME機器の使用研修 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の策定 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無) ・ 保守点検の主な内容：医療法に記載されている機器以外に保守点検が必要な特定保守管理機器の点検。点検項目および感覚は添付文書を参照している。 	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：医療機器学会や医療福祉施設などの情報収集やその他安全管理部に寄せられる情報を基に予防策などを立てている。 また、修理の一元化を行い、今まで顕在化しなかったME機器・備品の安全性や感染面での見直しを行い、整備を行えるような体制を作りつつある。 	